

RP2 (速乾型透水性補修材)

RP2は、可撓性の大きな速乾型レジンバインダと、耐摩耗性に優れた硬質セラミック骨材を混合することにより得られる透水型レジンモルタルを敷設する工法です。

透水機能を生かしたまま、既設ポーラスアスファルト舗装の若返り対策、小規模補修などが可能です。



特長

高耐久性

ポーラスアスファルト舗装と比較し、柔軟性を有しながら耐摩耗、圧縮強度、動的安定度とも同等以上です。

迅速施工

使用材料がパック化されてますので計量手間もなく、また特殊な機材や工具が必要ありませんので迅速に施工が出来ます。

速硬化性

レジンバインダの硬化が早いので、施工後1時間以内に交通開放が可能です。

透水性

透水機能がありますので、既設ポーラスアスファルト舗装の機能を維持したまま補修、補強が出来ます。

環境適応性

施工時の気温適応幅が広く、冬期の夜間施工から施工が可能です。

パック内容



10kg/箱
(骨材・樹脂・硬化剤)

【1㎡使用量目安】

平均施工厚み (mm)	必要ケース数 (箱)
3	0.72
4	1.0
5	1.2
7	1.68
10	2.4

施工手順



樹脂液の中に小袋(硬化剤)を投入し、十分に攪拌してください。



ポリ袋に入ったモルタル用骨材の中に、混合された樹脂液を投入し、袋の口を閉じたうえで空中で振らずに路面に置き揉むように、30秒を目安に充分混合してください。



出来上がったモルタルを施工箇所に移し、木鏝、木製定木にて平滑に均し、金鏝にて不陸のないように均一に締め固めて下さい。



施工完了

◆均し作業から金鏝押さえの時間(可使時間)は、約10分です。硬化の早い樹脂モルタルの為、打ち継ぎ部分は10分以内で仕上げて下さい。硬化時間は0℃~25℃で約60分です。

◆作業性が悪い場合はウエスにラッカーシンナーを沁み込ませ、金鏝を拭きながら作業を進めて下さい。

用途

- 高速道路・都市高速道路舗装の不等沈下の修正及びジョイント部の段差修正。
- 基幹道路のポーラスアスファルト舗装の小破・ポットホール補修。
- 既設舗装の老化防止、低騒音化。
- 駐車場の骨材飛散、水溜り防止。
- 注意喚起目的の段差舗装。

品質規格

【レジンバインダ】

試験項目	規格値	試験方法
粘度	100~500mPa·s	JIS K 6901
比重(25℃)	0.9~1.2	JIS K 6901
ゲル化時間(20℃)	20~25分	JIS K 6901
最小硬化時間(20℃)	60分以内	JIS K 6901

【骨材】

試験項目	規格値	試験方法
粒度範囲	0.6~2.5mm	
単位体積質量	2.2±0.2	JIS R 5201
色	黒	

総販売元



オサダ技研株式会社

〒543-0021

大阪市天王寺区東高津町9-17

TEL 06-6764-5724 FAX 06-6761-1517

<http://osadagiken.co.jp>